



くらはし

舞鶴市立倉梯小学校

学校だより

令和7年3月21日 No.15.

而今（にこん）～今を生きる～

寒暖差の中にふと春の兆しが見えるこの頃、去る19日に卒業式を終え、81名の子どもたちが本校を巣立っていきました。今年度の始まり「この子たちの式辞には何がふさわしいか」と考え、1年間かけてその答えを探していました。今年度の卒業生は1年生の3学期に新型コロナの感染拡大期となり大きな制約の中で低学年、中学年と過ごしました。今では信じられないほど厳格な学校でのマスク着用、手洗いや消毒も繰り返してきました。人との距離をとることを教わりました。高学年となった時、急に「つながりを」といわれ始め、随分戸惑ったのではないのでしょうか。それでも委員会活動やなかよし班遊びでは自分たちが十分に経験できなかった低学年との交流をいろいろと考え、実行してくれました。そして今年度。創立150周年記念式典では全員がステージに立ち、見事に発表をしてくれました。その一言に込められた精一杯の姿はまさに「而今（にこん）」の姿でした。



予測不可能な災害や事故、明日は何が起きるか分からない毎日。そんな中で子ども達に伝えたいのは「今この瞬間を大切に生きる」ということ。而今とはそういう意味を持った禅語です。子ども達には新しい場所、新しい出会いの中でも、今生命がここにあることに喜びと感謝の気持ちを持ち、精一杯輝いてほしいと願います。

保護者の皆様には、PTA活動や学校行事等で常に温かいご支援とご協力をいただきました。大きな事故もなく、無事に終えることができましたのも皆様のおかげと感謝しております。また、地域の皆様には、見守り活動を始め、多大なご理解とご協力をいただきましたことにお礼申し上げます。ありがとうございました。今年度もこの倉梯小学校という歴史の1ページを無事に閉じることができることに感謝すると共に、また新たなページが始まることへの期待を寄せ、年度末のご挨拶とさせていただきます。

校長 亀井 貴子
教職員一同

学校保健会を開催しました

3月7日、学校3師（校医・歯科医・薬剤師）の先生方に来校いただき、学校保健会を開催しました。学校からは児童の体力、体、健康、食育などの実態と取組について報告しました。参加いただいたPTAの役員様からも熱心にご質問をいただき、一緒に考えていきました。その後、3師の先生方からも、ご助言をいただきました。昨年度はこの場で子ども達の体力の低下について共有し、取組を進めてきました。拭き掃除の距離を長くした廊下掃除は良い方法だと助言いただきました。会の協議を整理し、次年度の計画に生かしていきたいと思います。お忙しい中ご参会いただきました皆様、本当にありがとうございました。



学校運営協議会を開催しました

13日には学校運営協議会を開催しました。今年度の学校経営の総括や保護者アンケートの結果などを見ていただき、方向性について総合的に助言いただきました。

また、学校評価委員会を兼ねていることから学校評価もお世話になりました。今回は3年生と6年生が総合的な学習の時間の発表をし、児童の学びにも触れていただき、指導の成果と課題についても忌憚のないご意見をいただきました。「つながる力」に関わる取組についてはAの評価をいただくなど、よい面もたくさん見ていただきました。委員の皆様には1年間大変お世話になりました。

